

## 「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 福岡県北九州市若松区白山1-18-7

団体名 株式会社EVモーターズ・ジャパン

代表者 代表取締役 佐藤裕之

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

## 団体概要

(ふりがな)	かぶしきかいしゃ いーぶい もーたーず じゃぱん	
団体名	株式会社EVモーターズ・ジャパン	
(ふりがな)	サトウ ユウジ	
代表者氏名	佐藤 裕之	
所在地	市内事業所	北九州市若松区 白山1-18-7
	主たる事業所	
事業概要	電気自動車の開発・製造・販売。 蓄電池システム、リユースバッテリー、フレキシブルソーラーパネルの 販売。その他脱炭素に向けた取り組みを実施。	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種（企業のみ）	製造業	
従業員数（企業のみ）	6～20人	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	<a href="http://www.evm-j.com">www.evm-j.com</a>	

## 連絡先

担当部署	本社
担当者	杉本 志織
電話番号	093-752-2477
メールアドレス	<a href="mailto:s_sugimoto@evm-j.com">s_sugimoto@evm-j.com</a>

## 提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み

SDGs達成に向けた取組状況(チェックシート)

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のある ゴール・ターゲット	最も関連性のある 「北九州市SDGs 未来都市計画」 の指標や取組
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握或使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)					<ul style="list-style-type: none"> <li>2050年(2050年度までに70%削減)までのCO2排出量削減目標を設定</li> <li>リユースバッテリーの活用を推進</li> <li>販売車はすべてEV車を導入</li> <li>クールビズ、ウォームビズの推進</li> </ul>	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール13	環境(1)②
				ターゲット	具体的な取組	13.3			
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R(リデュース、リユース、リサイクル)を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)					<ul style="list-style-type: none"> <li>リユースバッテリーの活用を推進</li> </ul>	ゴール	指標
				9.4	12.3、12.5	13.3		ゴール12	環境(2)②
				ターゲット	具体的な取組	12.5			
3	事業に伴う調達(原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等)について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 (サプライチェーン管理)					<ul style="list-style-type: none"> <li>地域で生産された農林水産物を調達</li> </ul>	ゴール	指標
				10.2	12.2	13.3		ゴール13	経済(2)④
				ターゲット	具体的な取組	13.3			
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)					<ul style="list-style-type: none"> <li>大学や地場企業などとの共同研究の推進</li> </ul>	ゴール	指標
				8.2	9.5	12.5		ゴール8	経済(4)①
				ターゲット	具体的な取組	8.2			
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済 ・社会 (商品開発)					<ul style="list-style-type: none"> <li>環境問題の解決に資する商品・サービスの提供 商用EV、自動eバス、リユースバッテリー開発、製造販売</li> </ul>	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール7	環境(1)①
				ターゲット	具体的な取組	7.2		環境(1)イ	
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 (労働環境整備)					<ul style="list-style-type: none"> <li>業務の互換性を高め、休暇を取得しやすいような助働体制を構築</li> <li>ノー残業</li> </ul>	ゴール	指標
				3.4	5.5	8.8		ゴール8	
				ターゲット	具体的な取組	8.8		経済(3)イ	
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ジェンダー平等)					<ul style="list-style-type: none"> <li>雇用の形態を問わず、性別、年齢、国籍、学歴、宗教などを理由にせず、人物本位、能力本位の採用を実施</li> </ul>	ゴール	指標
				5.5	8.5、8.8	10.2		ゴール5	社会(1)②
				ターゲット	具体的な取組	5.5			
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ハラスメント防止)					<ul style="list-style-type: none"> <li>ハラスメントに対して相談できる体制を構築</li> </ul>	ゴール	指標
				5.1、5.4	8.8			ゴール5	
				ターゲット	具体的な取組	5.1			
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)					<ul style="list-style-type: none"> <li>社内において分煙/定期的な健康診断を実施</li> </ul>	ゴール	指標
				3.4	8.8			ゴール3	社会(3)①
				ターゲット	具体的な取組	3.4			
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					<ul style="list-style-type: none"> <li>専門学校/大学生などと事業において協業し、事業に携わる機会を提供</li> </ul>	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17		ゴール4	
				ターゲット	具体的な取組	4.4			
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)					<ul style="list-style-type: none"> <li>反社会的勢力に対する基本方針を策定し、従業員および社外に周知</li> </ul>	ゴール	指標
				16.1、16.3、16.5				ゴール16	
				ターゲット	具体的な取組	16.5			
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV(※)などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					<ul style="list-style-type: none"> <li>SDGsへの取組に関する情報を開示</li> </ul>	ゴール	指標
				11.b	12.6	13.1		ゴール12	
				ターゲット	具体的な取組	12.6			

※CSV(Creating Shared Value: 共通価値の創造)  
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス(経済的な価値)を創出すること。

## SDGs達成に向けた宣言書

宣言日 令和 3年 9月 30日

団体名 株式会社EVモーターズ・ジャパン

私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

## ◆ SDGs達成に向けた取組方針等

株式会社EVモーターズ・ジャパンは、“日本のバッテリー安全技術”により、ゼロエミッション社会の実現を目指し、「石油に依存しない自動車社会」「充電インフラの普及」「リユースバッテリーによる低コスト化」というプロジェクトを掲げてます。このプロジェクトの早期展開と実現、また2030年の日本政府が目標とする「自動車新車販売に占める次世代自動車の割合を5~7割とすること」に向け、社員一丸となって積極的な取組みを行ってまいります。

参考：www.evm-j.com

## ◆ SDGs達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」		SDGs達成に向けた重点的な取組	指標（KPI） ・目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
経済	○	CO2削減に貢献する製品とEV化に必要な周辺技術の開発/製造/販売	指標 (KPI)	弊社製品の増入台数	指標
社会	○		目標値		経済 (2) ④
環境	○		2030年 (その他の場合) ( )年	2000台/年	具体的な取組 環境 (1) ア
経済	○	災害時のEV非常用電源の提供	指標 (KPI)	活用台数	指標
社会	○		目標値		環境 (4) ①
環境	○		2030年 (その他の場合) ( )年	対前年度比増加	具体的な取組 社会 (2) ア
経済	○	組立工場の建設により雇用機会の創出	指標 (KPI)	従業員数	指標
社会	○		目標値		経済 (2) ②
環境			2023年 (その他の場合) ( )年	1,000人	具体的な取組 経済 (3) ウ

## 記載について

- ・ 「SDGs達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- ・ 必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。  
（1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません）
- ・ 指標（KPI）は、原則として数値目標を記載してください。

## 地域課題への取組み

団体名： 株式会社EVモーターズ・ジャパン

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
15 エコドラ北九州プロジェクト	アイドリングストップを含めたエコドライブを実践している。また自社EVトライクを原則使用し脱炭素に貢献している。

## 記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。